



小須戸 コミ協

世帯人口統計 平成31年4月末日現在

	男	女	合計	世帯数
小須戸地区	2,558 (1)	2,798 (-8)	5,356 (-7)	1,950 (1)
矢代田地区	2,012 (3)	2,138 (-2)	4,150 (1)	1,537 (2)
合計	4,570 (4)	4,936 (-10)	9,506 (-6)	3,487 (3)

()内は前月比

小須戸コミュニティ協議会
会長 佐藤喜代一



令和の始まりとともに小須戸
コミ協も、運営委員会を中心と
した五つの部会・二つの委員会、
会計監査、まちセン職員の見学
七十一人のスタッフでスタート
を切りました。

今年度は主に下記の二十五の事業

を展開します。二十五といっても、週一月と定期
的に開催するものから一回で終わるもの、また長期
間開催するものなど形態は様々で、延べにする
と？。当然、相談や準備の時間も必要です。表に現
れないたくさんの人力と時間(ボランティア)を得
て活動しているのが小須戸コミ協です。

このスタッフのやる気を喚起するのは、参加者数
(多ければいほど)と「ありがとう」「よかった
よ」などのねぎらいの言葉です。特に「何かお手伝
いすることは？」「○○さんがこれ得意だよ」など
人とのつながりを感じられたときは、やってよかつ
たと思います。

令和とともに、小須戸地区が平成以上に活性化で
きるよう、皆さんの積極的なご協力をお願いしま
す。

<運営委員>

会長	佐藤 喜代一
副会長	八木 博行
副会長(新任)	本望 正樹
会計	大貫 芳常
事務局長	佐藤 紀一
防災部会長(新任)	西村 祐一
防災副会長(新任)	井上 聡
防犯部会長	武田 雅砂子
防犯副会長	吉田 幸衛
福祉部会長	森田 恵美子
福祉副会長	長澤 啓子
環境・教育部会長(新任)	長谷川 真紀
環境・教育副会長(新任)	板井 豊
健康・スポーツ部会長	高野 健雄
健康・スポーツ副会長	小見 豊
薩摩屋企画委員長(新任)	村井 尚義
まちづくりセンター長(新任)	藤田 尚義

会計監査 広野 準平、森田 義昭

小須戸コミ協 通常総会開催

5月11日(土)小須戸まちづくりセンターにお
いて「第13回小須戸コミ協通常総会」を開催し
ました。

夏目秋葉区長をはじめ多
くのご来賓を賜り、32名の
自治会町内会長から代議員
として出席いただきました。
30年度の事業報告と決算報
告並びに令和元年度事業計
画と予算案それに役員を選
任について審議が行われ、
全ての審議が承認されまし
た。また事務局から、防犯
カメラ設置検討会議と飛び
出し注意看板の設置につい
ての案内がありました。



詳しい事業内容等はコミ協のホームページに
アップされていますのでそちらでご確認下さい。
今年度も、安心・安全な住み良い地域づくりに
取り組んでまいります。

◆令和元年度の主な事業計画◆

- ・自治会との懇談会(7月、12月)
- ・小須戸地区敬老会
- ・まちなか演奏会
- ・地域美化活動
- ・移住モデル地区推進事業
- ・地域安全運動
- ・防災研修会
- ・自主防災会の立ち上げ支援
- ・防犯ブザーの贈呈
- ・飛び出し注意看板の配布
- ・防犯パトロールの実施
- ・町屋ギャラリー薩摩屋企画運営
- ・ふれあい昼食会
- ・ほっとカフェ
- ・地域の茶の間
- ・ふれあい昼食会
- ・小須戸地区クリーン作戦
- ・楽しんでECO
- ・エコキャップ回収事業
- ・福祉バス
- ・子どもプロジェクト
- ・知学健康ウォーキング
- ・ボケ1スリッパ卓球大会
- ・スリッパ卓球教室
- ・ロコモ予防体操教室

総会において、自治会・町内会長から
次のようなご意見・ご提案をいただきま
した。

①まちなか演奏会の協力金の会計処理につ
いて

2029年度までは累計の金額を提示したが、
30年度より毎年分を計上します。

②敬老会の参加人数の差異について

今後は参加人数のみ報告します。

③子ども支援について

高齢者に偏ることなく子育て世代対象の事
業にも取り組んでいきたいと思えます。

④配布物について

配布物については内容を充分吟味し、全戸
配布か回覧かに分け、自治会・町内会にご
負担にならないよう、また広く周知できる
よう努力します。

小須戸移住モデル地区推進委員会は

小須戸で暮らしてみたい人を応援します!

新潟市では小須戸地区を「移住モデル地区」に指定し、新潟県外から小須戸地区に移住する方に対し、住宅に関する費用などを助成します。

- ①**住宅取得支援** 住宅を取得し居住した世帯に定住促進奨励金を交付します。
一律 30万円
- ②**賃貸住宅支援** 住宅を賃貸し居住した世帯に実質月額家賃の1/2以内の額を助成します。上限 12,000円/月
最長2年間(実質月額家賃…家賃から住宅手当を控除した家賃)
- ③**引越費用支援** 引越業者などへ発注する引越費用を助成します。
一般世帯:上限10万円 子育て世帯(中学生以下の子どもがいる世帯):上限15万円
- ④**移住生活支援** 小須戸商工会加盟の210店舗および事業所で使用できる商品券プレゼント。10,000円/月 最長2年間

①～④の【対象】

2017年11月22日以降に新潟県外から、小須戸地区に住宅を取得、もしくは賃借して移住した世帯

⑤UJ支援にいがたすまいリフォーム助成事業

リフォーム工事に係る費用の1/2以内の額を助成します。

【対象】 新潟県外から移住し、住宅リフォームを行う2人以上の世帯
上限50万円 空き家を活用した場合は上限100万円

※小須戸地区のみ上限額を10万円加算し、要件の緩和(単身世帯も対象)をしています。

⑥秋葉区総合体育館スタジオプログラム無料招待券プレゼント

supported by あきは KCK ライフパートナーズ

【対象】 秋葉区に転入し、秋葉区役所/小須戸出張所に転入届を出した世帯、または、秋葉区役所/小須戸出張所に婚姻届を出した世帯

⑦ガスファンヒータープレゼント

supported by 越後天然ガス株式会社

【対象】 ・新潟県外から、小須戸に移住した世帯
・戸建住宅で越後天然ガスを利用かつ居室にガス栓がついている世帯

※戸建て以外の場合は、3年間無償でレンタル。

(4年目以降はレンタル代3,000円/1シーズン(11月～4月))

親戚、お知り合いで県外から小須戸へ移住を考えている方がいたら、ぜひご紹介下さい。

お問い合わせ/

秋葉区役所地域総務課(☎0250-25-5672)

または 小須戸コミュニティ協議会 (電話0250-25-7069)

アキハスム
プロジェクト
あきは KCK ライフパートナーズ
http://akihasmu.com

